

都留市総合防災訓練実施！

8月26日、東桂小学校校庭において、都留市総合防災訓練を実施しました。

この防災訓練は、東海地域を震源とする大規模地震が発生し、市内では震度6弱を記録するなど、各地に甚大な被害が発生したとの想定で行いました。

当日の訓練は、午前8時ごろから防災行政無線の一斉放送にて始まり、自主防災会、消防団、福祉団体など、約480人の方々にご参加いただきました。訓練内容は以下のとおりです。

当日の訓練内容

- 非常参集訓練
- 地震災害警戒本部の設置及び運営訓練
- 災害対策本部、方面対策支部、避難所の設置及び運営訓練



- 情報収集伝達訓練
 - ・東海地震注意情報、東海地震予知情報等の伝達
 - ・避難状況等の収集及び報告
 - ・被害状況収集報告
 - 避難訓練
 - 消火訓練
 - 炊き出し訓練
 - 障害者避難誘導訓練
 - 簡易トイレ組立訓練
 - 無線通信訓練
 - 応急手当訓練
 - 給水訓練
 - 発電機操作訓練
 - 煙ハウス体験
 - 救出、救護訓練
 - 防災ヘリコプターによる被害状況確認訓練
 - 土のう詰め訓練
- 皆さん、大変暑い中、ご協力ありがとうございました。

Tsuru Topics

山本美香さんへ、第1号の都留市市民栄誉賞の授与決定！ また、10/4には偲ぶ会を開催！



去る8月20日、シリアのアレッポにおいて、45年の生涯に幕を閉じた山本美香さんに対し、市では第1号の都留市市民栄誉賞を贈ることを決定しました。この市民栄誉賞は、市民または市にゆかりの深い個人若しくは団体で、学術、文化、芸術、スポーツ等の分野において輝かしい業績を上げたことにより広く市民に敬愛され、かつ、市民に希望と活力を与えたと認められる功績の顕著なものに対して授与するものです。

市では、山本美香さんにゆかりのある方々によって企画される「美香さんのメッセージを未来へ」故山本美香さんを偲ぶ会へ、故山本美香さんを偲ぶ会（10月4日開催）と同時に

「美香さんのメッセージを未来へ
～故山本美香さんを偲ぶ会～」
日時：10月4日(木)18:00開場
18:30～20:00
場所：都の杜うぐいすホール
大ホール
主催：山本美香さんを偲ぶ会実行委員会

■山本美香さんは、広報つる9月号のインタビューにも快くご協力いただきました。

この栄誉賞の授与式を執り行うこととしています。

また、この会は、自由にどなたでも参加することができ、事前の申込みも必要ありません。ぜひご参加ください。

偲ぶ会の詳細は http://www.city.tsuru.yamanashi.jp/forms/info/info.aspx?info_id=27360 をご覧ください。

第8回都留市ジャングラススキー大会開催！

■種目・学年・男女別優勝者

種目	学年	氏名	出身地
大回転競技	小学生低学年男子	成田美光	神奈川県
	小学生低学年女子	山本優乃	茨城県
	小学校高学年男子	成田一久	神奈川県
	小学校高学年女子	前田茉里乃	長野県
	中学生男子	高木雅也	山梨県
	中学生女子	前田知沙樹	長野県
	高校生男子	斎木達彦	神奈川県
	高校生女子	平井彩音	山梨県
	小学生低学年男子	成田美光	神奈川県
	小学生低学年女子	山本優乃	茨城県
回転競技	小学校高学年男子	成田一久	神奈川県
	小学校高学年女子	前田茉里乃	長野県
	中学生男子	荒井元気	東京都
	中学生女子	前田知沙樹	長野県
	高校生男子	斎木達彦	神奈川県
	高校生女子	平井彩音	山梨県

■文部科学大臣賞

氏名	学年	出身地
前田知沙樹	中2	長野県
斎木達彦	高2	神奈川県

■知事賞

氏名	学年	出身地
前田知沙樹	中2	長野県
荒井元気	中1	東京都
平井彩音	高1	山梨県
斎木達彦	高2	神奈川県

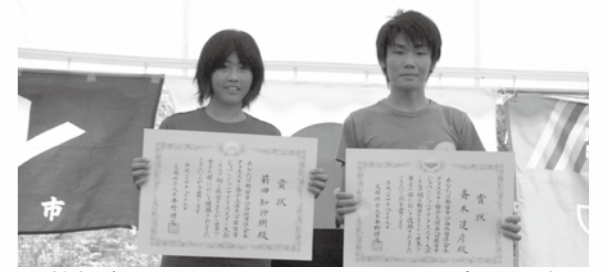
■県議会議員賞

氏名	学年	出身地
山本優乃	小4	茨城県
成田美光	小3	神奈川県
前田茉里乃	小6	長野県
成田一久	小6	神奈川県

■FISチルドレンキャンプ派遣選手

氏名	学年	出身地
前田茉里乃	小6	長野県
荒井元気	中1	東京都

以上、敬称略



■(左)ジュニアとはいえ、ものすごいスピードで各選手ともに滑走します。■(上)出場選手全員で記念撮影です。■(下)文部科学大臣賞を受賞した2選手です。お疲れさまでした！

8月17日(金)から19日(日)の3日間、鹿留のサンパーク都留グラススキー場において、小中学生・高校生を対象としたグラススキーの全国大会「第8回都留市ジャングラススキー大会」が開催されました。

この大会は総務省・文部科学省が推進する「スポーツ拠点づくり推進事業」を受けて開催するもので、スポーツを通じて都留市が「全国から憧れられるまち」グラススキーの聖地」になれるよう、10年間継続的に実施しています。ジュニア世界選手権日本代表選手などを含む、50人のトップジュニアグラススキーヤーが日本全国から参加し、優勝目指して熱戦を繰り広げました。

また、小学生低学年高学年男女の2種目総合優勝者には

山梨県議会議員賞が授与され、中学生高校生男女の2種目総合優勝者には山梨県知事賞が授与されました。また、男女総合優勝選手にはそれぞれ文部科学大臣賞が授与されました。

各競技の入賞者は左表のとおりです。